


<p>算数 学習相談</p>		<p>学研教育情報資料センター</p> <p>小 / 算数 / 6年 / 図形 / 図形の拡大と縮小 / 理解シート</p>
--------------------	---	--

かくだいでず
三角形の2倍の拡大図は，1つの点を使ってどうやってかくの



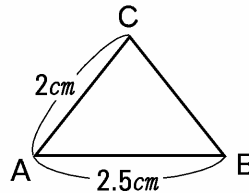
1つの頂点^{ちようてん}をもとにして，ほかの頂点とつないだ直線をのばし，その長さを2倍にした点をきめて，かくんだよ。

1

右の三角形で考えてみましょう。

右の図の点Aをもとにして，
三角形ABCの2倍の拡大図をかきましょう。

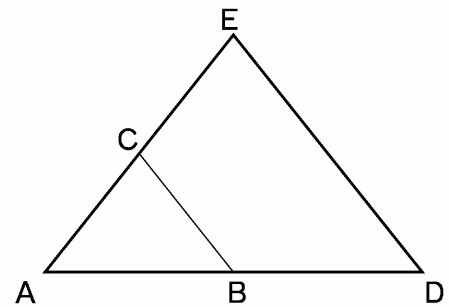
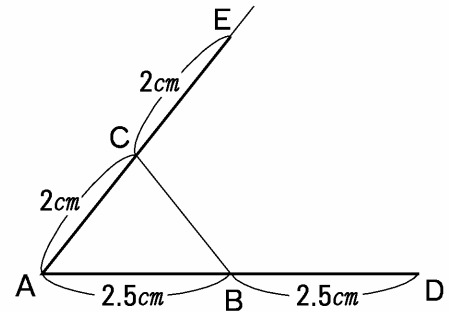
見取図



2

2倍の拡大図をかきましょう。

- ① 点Cに対応する，点Eをきめましょう。
 - ・辺ACをのばして，点Cから辺ACと等しい長さの所に，点Eをきめます。
- ② 点Bに対応する，点Dをきめましょう。
 - ・辺ABをのばして，点Bから辺ABと等しい長さの所に，点Dをきめます。
- ③ 点Dと点Eをつなぎましょう。
 - ・三角形ADEは，三角形ABCの2倍の拡大図になります。
(対応する辺の長さは，それぞれ2倍になっています。)



〔覚えておこう〕 3倍の拡大図のときには，辺ABの3倍の点，辺ACの3倍の点をきめれば，かくことができます。

4倍の拡大図のときには，辺ABの4倍の点，辺ACの4倍の点をきめれば，かくことができます。